

ぽかぽか

園だより

11月

PEARL KINDER GARTEN

PEARL PRIMARY CLUB

PEARL NURSERY SCHOOL

BABY PEARL NURSERY

子どもの「自主性」を伸ばすための声かけとは・・・

これから子どもたちが学校生活や社会生活を送るうえで重要視されてくるのが「自主性」。そのような未来に向かって、子どもたちだけではなく、私たちも大人も少し意識を変えてみる必要があるのではないのでしょうか。

なぜ「自主性」が必要・・・

2020年に行なわれた教育改革。その大きな柱のひとつは、“アクティブラーニング”と呼ばれる「主体的・対話的で深い学び」です。これは、「生徒自身が主体的・能動的に参加する授業・学習」を意味しています。

これまでは、先生による一方通行の授業がメインに行われ、「学んだことをきちんと理解しているか」の評価が大きなウエイトを占めていました。しかし、今後はそうではなくなります。知能や技能を習得するだけではなく、それを元に「自分で考え、表現し、判断し、実際の社会で役立てる」ことが求められてくるのです。

今後、子どもたちにとって「自主性」「主体的行動」がとても重要な課題になってきます。「自主性」とは、そもそも「自分がやりたいことを見つけ、判断し、行動を起こすこと」。確かに、それを実践している子どもを想像すると、それだけでいきいきと輝いて見えます。

余計な手出し、口出しをせず、じっと見守る

では、一体どうしたら「自主性」のある子に育つのでしょうか。例えば、子どもがお店で何かを選んでしているとします。子どもがなかなか決められないでいるとき、つい「これにしたらいんじゃない？」などと、親の都合で選ばせたりすることはあるのではないのでしょうか。他にも遊ぶおもちゃや着る洋服など、子どもの意見を聞く前に自分の考えで決めてしまうことはないのでしょうか。子どものために、と余計な先回りをしてあれこれ手を差し伸べること（＝過干渉育児）は、子どもの自主性ややる気を奪ってしまうことにつながります。じっと子どもがやっていることを見守って、子どもが失敗しようが何をしようが自由に遊ばせるのが大事なのです。

ただ、ひとつ注意点が。“見守る”ときに、「スマホをいじりながら」はNGだと思います。「見守る」とは裏を返せば、“いつでも出て行けるように用意をしておく”ことでもあります。スマホばかり見ていたら、子どもが危ない場面に遭遇したときに、ぱっと俊敏に動くことはできないはず。「過干渉」と“無関心”は違います。子どもは1人で遊んでいるように見えても、時々親が自分のことを見てくれているか確認しています。親が自分のことを見守ってくれていると感じると、安心してまた自分の世界に戻っていきけるのです。」

見放すのではなく、見守る育児。簡単なようで、意外と難しいことかもしれません。つい手出し口出ししたくなる時も、時間がかかってじれったい場面も、ぐっとこらえて“見守り”に徹してみましよう。そうすれば、きっと我が子の自主性は自然と育まれていくはずですよ。

子どもの自主性を重んじながら注意する方法

「自主性を重んじて、じっと見守る」といっても、ゲームばかりして勉強しない子どもを見守るわけにもいきませんよね。ほかにも、「部屋を片付けない」「朝なかなか起きない」などの問題があるでしょう。「○○しなさい！」と頭ごなしに叱るのは簡単ですが、子どもはその通りには動いてはくれないもの。親の意見を一方的に押し付けることなく、自主性を重んじながら注意する方法、声

かけをご紹介します。

意見を伝える前に「前置き」をする

「最近のあなたの様子を見てみると勉強をしていないようだけれども、勉強について一度話し合いをしてみない？」などと「前置き」を入れながら、まずひと声かけるのが有効。この声かけをすることで「子どもの課題」が「親と子どもの共同の課題」となるのです。もし親がこのあとになにかしらの意見を伝えたとしても、子どもの課題や問題に「土足」で踏み込むことにはならないでしょう。

子どもに相談してみる・・・

「ママは仕事に遅刻するわけにはいかないから、あなたが毎朝寝坊しないようにしてくれたら嬉しいんだけど、一体どうすればいいかしらね。何かいい考えはある？」など、子どもに積極的に相談するのもいいかもしれません。子どもは親から対等な存在と認められたと感じ、解決策を一生懸命考えて提案してくれるでしょう。自分で考えた解決策ならば、子ども自身が納得しているため、実行に移しやすいということですね。

「偉いね」ではなく、「ありがとう」を・・・

問題が解決した場合に必ず伝えたいのが「ありがとう」という言葉。つい、「偉いね」と言ってしまうようになりますが、子どもを対等な存在として、協力してくれたことに感謝し、ありがとうと伝えるのが適切だそう。子どものほうも、『親の役に立てた』という自信につながります。

丁寧な言葉使い、「NO」と言える余地を残す・・・

子どもに対して、なるべく丁寧な言葉使いをすることも大切です。お願いする場合も、「○○してくれませんか」「○○してくれたら嬉しいんだけど」というように子どもが「NO」と言える余地を残しましょう。

このようにしてみると、私たち親の心がけや根気が必要な内容ばかりです。でも、ここは可愛い我が子の明るい将来のためにぐっと耐えて頑張るしかありません。

自分で“選ぶ”大切さ・・・

「自主性」を育むうえで切っても切り離せないのが「自己選択力」。ズバリ、自己選択力を高めるポイントは、極力自分で選択させること。例えば、シャツ、ズボン、スカートなど洋服を決める際は、「今日はどっちにする？」と2択にしてあげるといいようです。ただ、5歳以下の子どもの場合、3つ以上の選択肢から選ぶのは難しいので気をつけます。また、大人が選択肢をまったく挙げず、「どうするの？」と問うのも小学生以下の子どもには難しいので避けましょう。

タイガー・ウッズやイチローといった超一流アスリートたちも、ゴルフや野球を親からやるように指示されたことはなかったそうですが、「ゴルフが好き」「野球が好き」という根っこがあり、さらに「自分で選択した」という始まりがあるからこそ、さらなる高い境地を目指してこられたのかもしれない。

INFORMATION

Pearl Kindergarten

◇小学校就学時検診について

年長クラスのお子様は、この時期になると各小学校への就学時検診や私立小学校の入学試験などがあります。そのような理由でのお休みは欠席扱いとはなりませんので、お手数ですがその旨を園までご一報ください。また、次ページの【◇早退について】もご一読ください。

◇七五三について

3歳・5歳・7歳は子供の成長の節目と言われ、健やかに無事に過ごした喜びをお宮にお参りする事が『七五三』です。ご家族でお祝いするなど、園を欠席する場合は欠席扱いとはなりません。11月9日(水)に、全園児に七五三の千歳飴をお渡しいたします。ご家族の皆様でお召し上がりください。

◇降園時のお願い

歩きコースの降園時及び課外活動終了後は園庭で遊ばず、また、保護者の方同士のお話も控えて速やかにお帰り頂くようお願い致します。長時間自転車を停めていることにより、近隣の方から苦情が入っておりますのでご協力をお願い致します。

◇令和5年度パールクラスについて

令和5年度は【1歳児 母と子の登園コース】【2歳児 母と子の登園コース】の2コースでの開催を予定しています。

<対象年齢>

- ・1歳児 母と子の登園コース
2021年(令和3年)4月2日～2022年(令和4年)4月1日生
- ・2歳児 母と子の登園コース
2020年(令和2年)4月2日～2021年(令和3年)4月1日生

<概要>

- ・1歳児 母と子の登園コース
火曜日午前 / 週1回程度 / お母様と登園
- ・2歳児 母と子の登園コース
木曜日 / 週1回程度 / お母様と登園

詳細は11月中にれんらくアプリよりお知らせ致します。

また、募集時期は12月中を予定しております。

ご近所のお友だちなどで対象の方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

まずはパール幼稚園のホームページより、未就園児会員登録をお願い致します。

◇バス停での注意事項

バスの停留所での長時間にあたる立ち話はご遠慮ください。また、お子様の待ち方、自転車の止め方などのマナーについて、バス停留所のご近隣・通行人より苦情が度々入っております。度重なる苦情が続いてしまうと、バス停留所を設けることができなくなってしまいますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

また、予定時間通りに運行するため、バス到着予定時間の10分前にはバス停でお待ち頂きますよう、お願い致します。

◇れんらくアプリについて

課外活動をされている方のれんらくアプリの登録がされていないご家庭が多くいらっしゃいます。降園方法の変更等、その日のご予定を正確にお伝えください。宜しくお願い致します。

◇冬休みのお預かりについて

11月14日(月)にれんらくアプリにて詳細を配信致します。

申し込み：新2号の方11月21日(月)より/新1号の方11月28日(月)より

締め切り：12月1日(木)

上記に日程を予定しております。ご確認の上、指定の期日までにお申し込みください。

◇早退について

私用(就学時検診も含みます)で早退をした場合、教育活動に戻ることはできません。

私用を済ませた後に課外教室のみ参加する場合は、課外が始まる時間に合わせて再度登園して頂くこととなります。また、アフタークラスも教育活動の一環となりますので、早退をした場合、途中からの参加は出来かねますのでご理解頂きますようお願い致します。

Pearl Nursery School

◇お洋服について

室内は床暖房やエアコンを使用しており、暖かくなっております。トレーナーや裏起毛は避け、薄手のロングシャツ・ズボン等室内で活動しやすい服装をご用意ください。

◇クリアファイルについて

クリアファイルは持ち帰った次の日に園にお持ちください。

◇オムツについて

登園時に履いてくるオムツに、必ず記名をお願い致します。

BaBy Pearl Nursery

◇お願い

トラブルを防ぐためにも、テラスのハンガーにかけている上着にしっかりと記名をお願い致します。

◇オムツについて

登園後、オムツからパンツへ履き替えるお子様は、朝着用しているオムツへの記名をお願い致します。

◇肌着について

冬の間も肌着は子どもが着脱しやすいように、Tシャツ型をご用意ください。

◇インターフォンについて

インターフォンを押して終わりではなく、クラスとお名前をモニターに近づいてお伝えください。マイクが切り替わり中の声が外に聞こえる仕組みとなっております。

11月 2022



		Kindergarten	After	Primary	Pearl Nursery School	BaBy Pearl Nursery			
1	火	入園受付 (在園児休園)		絵画	園庭遊び	園庭遊び	火	1	
2	水		折り紙		内科検診	★リトミック	水	2	
3	木	文化の日						木	3
4	金	パールクラス(2days)	クイズ大会☆	作文	園庭遊び	園庭遊び	金	4	
5	土						土	5	
6	日						日	6	
7	月		Let'sダンス♪	窯焼き	身体測定 園庭遊び	園庭遊び	月	7	
8	火		なんでもバスケット				火	8	
9	水	新入園児 園服採寸日	紅葉			★体操	水	9	
10	木	音あそび パールクラス(2days)	バナナ鬼		★体操遊び	園庭遊び	木	10	
11	金	歌あそび	ボール運びリレー		園庭遊び		金	11	
12	土						土	12	
13	日						日	13	
14	月		リズム遊び♪	作文	園庭遊び	園庭遊び	月	14	
15	火		新聞じゃんけん☆	サイエンス			火	15	
16	水		きのこ	音楽		★身体測定・避難訓練	水	16	
17	木	音あそび パールクラス(2days)	集合☆	工作	★体操遊び	園庭遊び	木	17	
18	金		オセロゲーム	絵画	園庭遊び		金	18	
19	土						土	19	
20	日						日	20	
21	月		リトミック♪	サイエンス	園庭遊び	園庭遊び	月	21	
22	火		釣り大会☆	音楽			火	22	
23	水	勤労感謝の日						水	23
24	木	音舞台リハーサル			★体操遊び	製作	木	24	
25	金	音舞台 2022			お誕生日会 (11月)		金	25	
26	土						土	26	
27	日						日	27	
28	月		シアター	工作	園庭遊び	園庭遊び	月	28	
29	火	避難訓練 ★クラス別サーキット	カプラ	オセロダッシュ	避難訓練		火	29	
30	水		12月カレンダー	ゲーム大会		★お誕生日会 (11月)	水	30	
		★クラス別サーキットの日は体操服でお越し下さい。			★体操遊びは体操服でお越し下さい。	★のついている日は体操服でお越し下さい。			

11月 指導計画

- Pearl Kindergarten -

[年長] ねらい：周りのことを考えて行動し、自分に出来る事を一所懸命に行う。

健康	身の回りの整理整頓をし、常に美しい状態を保つ。
人間関係	仲間の良い所を見つけ、認め合う。
環境	ルールや約束を守り、自分で考えて行動する。
言葉	言葉の先に相手が居ることを理解し、丁寧な言葉を使う。
表現	製作：造形あそび 歌：UTABUTAI に向けて

[年中] ねらい：行事に向けて友だちと助け合い、心を合わせる。

健康	園服を正しく着て、常に身だしなみを整える。
人間関係	苦手なことは助け合い、協力する気持ちを持つ。
環境	自分のスペースだけでなく、友だちや共有のスペースも整える。
言葉	相手の気持ちを考え、言葉を選んだり発言する。
表現	製作：みのむし・造形あそび 歌：UTABUTAI に向けて

[年少] ねらい：行事に向けて、クラスの友だちや先生と心をつなげる。

健康	気候に合わせて衣類の着脱を行う。
人間関係	相手の気持ちを考え、行動する。
環境	ロッカーや引き出しの中を常に整理整頓しようとする。
言葉	自分の気持ちを言葉で表現する。
表現	製作：造形あそび 歌：山の音楽家

[最年少] ねらい：クラスの友だちや先生と心をつなげながら過ごす。

健康	手洗いを丁寧にし、健康に過ごす。
人間関係	相手の気持ちを考えながら行動する。
環境	身だしなみを自ら整えようとする。
言葉	自分の思いを優しい言葉で相手に伝えようとする。
表現	製作：造形あそび 歌：とんぼのめがね

- Pearl Nursery School - - BaBy Pearl Nursery -

[2歳児]

ねらい	手洗い、うがいの大切さを知り、自ら行おうとする。
	相手の目を見て、元気よく挨拶をする。

[1歳児]

ねらい	遊びを通してルールや決まりを守り、行おうとする。
	先生や友だちと言葉でのやり取りを楽しむ。

年長クラス



FESTAを終えて

画用紙にFESTAでの思い出を絵にして、描きました。描き方は様々で1つの場面を1枚に大きく描く子や画用紙を分割して様々な場面を描く子など…それぞれの視点で、1つの競技でも全く違う絵になっていました。さらに描いた絵を元に思い出を発表する時間もありました。「ここ頑張った」「こんなところが楽しかった」と、それぞれの思い出を共有でき、FESTAを振り返り楽しい時間となりました。FESTAでの経験を元に、音舞台に向けて、クラス・学年で一丸となって力を合わせていきたいと思っております。

クラス別サーキット

今回のクラス別サーキットでは、ダッシュ・側転・跳び箱の測定を行いました。側転は、膝を伸ばすこと・身体が一直線になるようにと行っています。出来ないからと諦め、ジャンプだけをやる子どもも様々見られます。少しずつでも側転の形に近づけるように小さな積み重ねを大切にしていきたいと思っております。また、跳び箱では、3回の間で跳ぶ測定を行いました。FESTAのChain Jump!を通して、この回数の中で「絶対に跳ぶ」という気持ちを持って取り組んでくれる子が増えるように感じます。また、前回の測定から段数が増えている子が増えました。今後も、それぞれの目標に向かって進んでいけるよう援助して参ります。



可愛らしい手開きが♡

絶対です！跳び箱ぞ！

手首をくると回転させます。

堂々と発表できました。

側転を行いました。

どんな形にしているかな...

窯焼き

窯焼きで手形の入ったお皿を作りました。五感を使いながら、普段使う油粘土とは異なる感触や匂いを楽しんでいました。本物に触れる体験ならではのですね。年長クラスでは、土粘土は山から持ってくることで、昔は岩だったものが粘土になっていることを話していただきました。土粘土の歴史に驚きながら、思い思いにお皿を作っていました。点でハートやお花を描いたり、手形の周りを縁取ってみたり、個性あふれる作品が出来上がりました。日に日に乾燥して固くなっていく過程を観察し、変化を楽しみました。何の色付けを楽しんでくださいね。

七五三製作

年長クラスでは、スポンジを回転させて円を作り模様を描きました。まばらに配色していく子がいる一方で、縦横の列を綺麗に揃える子もいました。色の配色も同じ色を固めたり、好きな色を多めにしてみたり、1つとして同じものがないオリジナルの作品が出来上がりました。デザインを考えて行う子もいれば、直感でスポンジを置いていく子もいました。それぞれの個性が輝いています。また、七五三の字も子どもたちがお手本を見て書き、切り絵にも挑戦しました。切り絵は開けたらどんな形になるかなとワクワクした様子で行って参りました。あとは貼り付けて袋の形に作り完成です。持ち帰りが楽しみですね。

年中クラス 11

クラス別サーキット

2学期に入って初めてのクラス別サーキットを行いました。今回は跳び箱の検定は行わずに4段を重点的に行ったのですが、たくさんのお友だちが4段5段と跳べるように、以前より8段に挑戦するお友だち、成功するお友だちが増えました！FESTAで年長さんが頑張る姿を見たことで年中クラスのお友だちのやる気にも火がついたのかもしれませんが、また、ダッシュでも以前より本気で1位を目指す姿が見られています。もちろん走る事に得意不得意はありますが、「1位になりたい！」という想いや、姿勢が大切であると思いますので、今後子ども達の競争心や挑戦心を引き出せるように声を掛けてまいります！

窯焼き

今年も窯焼きを行いました！まずはお皿状に平たくすることからスタートです。ひんやり冷たく、独特の土の香りがする粘土を押しはがら、「冷たい！」「土のおいやがる！」と楽しむ子ども達。また、普段使っている粘土とは硬さが違うため、「よいしょ、よいしょ」と体重をかけて一生懸命平たくしました。そこから牛形を押し、お皿の周りを持ち上げるのですが、私が説明しなくても「次は牛形を押しでしよー！」「周りを立たせるんだよね！」と昨年の窯焼きをしっかりと覚えている子ども達で、「窯焼きが終わってからは、毎日硬さや色の変化を楽しんでいます！」

完成をお楽しみに♪



造形 卵が割れたら…

造形活動では、卵の形から想像し自由に描く活動を行いました。まずは、卵の型紙を切り、割れ目を線に沿って切っていくのですが、真剣は眼差しで丁寧に切る姿が見られました！はさみを使って切ると、2学期月に入ってぐんと上手になつたように感じます。そして、その卵を使って自由に描いていくのですが、卵からママが生まれているところや、ウサギや…出てくるところ、また卵の形を使って別のものにしていたり、子ども達の発想力には驚かされるものばかりでした！すごく楽しそうに行っていたので、また別の形でも作ってみようと思います。おうちでも簡単に出来ますので、ぜひやってみてくださいね♡



千歳飴袋の製作

今年も、牛形を鶴に見立てて千歳飴袋を製作しました。絵の具で押し、牛形に描くため、はっきりと色が出るように、クレヨンで親指部分に顔を描きました。細かいところは少し難しくそりで、器用に目やくちびりを描き、個性あふれる鶴が出来ました！また、千歳飴袋の飾りつけは牛代紙です。2枚の牛代紙をずらして斜めに貼るとおしゃべりな見方ですが、上手に見られています。出来上がった千歳飴袋を乾かすために、テラスに並べると、同じ作品でもそれぞれ特徴があって面白かったです。千歳飴を入れて持ち帰りです。おうちでも製作のお話を聞いてみてください。また、七五三とは何なのか幼稚園でもお話ししたので、それも子ども達に聞いてみてくださいね！





年少クラス

FESTA

ありがとうございました

FESTAにお越しいただきありがとうございました。いもだけでもかわいい年少クラスですが、入園して6ヶ月で、多くの人の前で踊ったり、走ったりする姿を見て成長を感じていただけたのではないのでしょうか。FESTA翌日にクラスで話も聞くと、「ダンスが楽しかった!」「リレーでいっぱい走ったよ!!」「メイボ-ルやってみたいや」など、今までは「楽しかった!」の一言だったのが具体的な言葉で伝えられるようになっていて、表現の仕方にも成長を感じました。

年長・年中クラスに対して憧れを抱いた子ども

いるでしょう。その気持ちも次の音舞台へと繋げていきたいと思っております。



窯焼き

パル幼稚園では「窯焼き」という粘土工芸を行いました。子どもたちの小さな手で粘土をカールはらい平らにしていきます。お皿の大きくなるように広げ、先生と一緒に手押しを押します。そして、お皿の淵を指でつまみながら作り、粘土棒を使って模様をデザイン。世界中1つしかないとおきのお皿が完成!! ですが、まだまだ完成ではなく、この後素焼きをしていただきます。色付け→本焼きと楽しみはまだまだ続きます。本物に触れることの出来る貴重な

時間。この瞬間にしか感じる事が出来ないことを大切にしてもらいたいと思っています。次回、お皿が戻ってきた時には、どんな変身を遂げているのか楽しみですね。



クラス別サーキット

前回のクラス別サーキットでは、ついに!? 憧れの跳び箱に挑戦してみました。まずは、踏み切りを合わせてジャンプがしっかり跳び箱に手をつき、脚を開いて跳び箱の上に乗ることから始めています。踏み切りは、足がバラバラにならないように両足のつま先でしっかり踏み切ります。そして、跳び箱につく手はパ-ンで前方へ。膝をしっかりと伸ばして開脚!! 膝が曲がっていると、引っかけたしまい、跳び越え

ことが出来ません。ご家庭でも

日頃から横開脚を行っていただければと思います。



造形あそび

『○△□の画用紙を使って構成あそび』

今回の造形あそびは、様々な色の画用紙を使って構成あそびを行いました。大きな四角、細長い四角、小さな三角など、形や大きさも様々です。丸を作りたいお友だちは自分ではさみを使って切りました。「お家が出来た!」「うさぎだよ~」、「電車がいいな」とそれぞれが考えてから、思い思いに作りました。日常の何気ない物でも、子どもたちは遊びに早交換させてしまいます。

